

## 若槻地区住民自治協議会「コミュニティわかつき」臨時総会開催

11月7日(土)、若槻コミュニティセンターにおいて「コミュニティわかつき」の臨時総会が開催され、総勢110名の参加がありました。

### 会長あいさつ

評議員の皆様、また一般の皆様、本日は晩秋の何かとお忙しいところ、ご参集いただきまして誠にありがとうございます。またご来賓の皆様には、公私ともご多忙のところお差し繰りいただきご光臨賜り誠にありがとうございます。衷心から御礼申し上げます。

さて、本日の臨時総会は去る4月25日の定期総会で方向付けをいただきましたコミわかの新組織と構成員につきまして、ようやく纏まりましたので新組織案として上程いたします。ご審議のうえ、ご承認いただきたいと存じます。

併せて、会則の改正及び公募細則、来年度の概略事業計画(案)、概略収支予算(案)及び区への配分(案)も上程いたします。よろしくご審議のほどお願いいたします。



会長 轟 光昌

ここで当地区の歴史を遡りたいと存じます。

明治22年に檀田、稲田、徳間、東条、上野、田子、吉の7ヶ村が合併して「若槻村」が誕生しました。当時は人口3,800余人でした。その後、戦後29年に長野市に合併しましたが、当時の人口は6,170人でした。そして、昭和46年に長野県企業局が県下最大の住宅団地を造成したことを機に、宅地造成が進み、かつての桑畑、りんご畑が住宅、商業の集積地へと大きく変貌してまいりました。今年の4月現在、世帯数は7,794世帯、人口は20,468人となり、長野市内30地区のなかでも7番目の大世帯です。

多種多様な考えを持つ人々が終の棲家を建て、人口が急膨張したのでいわば「若槻合衆国」となりました。私どもとしては住民個々の人のご意見を十分尊重して、コミわかの運営を担当する覚悟でございます。どうぞ忌憚のない、素直なご意見を何なりとお寄せくだされば幸いです。来年4月1日からの「ロケットスタート」を心がけております。

本日は、上程議案、しっかりとご審議いただきますよう、切にお願いいたしまして、ごあいさつといたします。

### 議 事

第1号議案 新組織及び構成員について

第2号議案 会則の改正及び公募委員細則の制定について

第3号議案 平成22年度概略事業計画(案)について

第4号議案 平成22年度概略収支予算(案)について

各区への配分(案)について

